



水谷公民館だより

mizutani

編集 水谷公民館だより編集委員会
発行 富士見市立水谷公民館 / 住所 富士見市水谷 1-13-6
TEL 049-251-1129 / FAX 049-255-9886

ふみだす 一歩
じぶん 発見
みんなつながる 公民館

2026

令和8年

6/1



水谷地域は、関東ローム層からなる広大な台地とそれを取り巻くように、くぼ地や沢地などの低地帯が点在しています。それらは、みずほ台や東台、大原、栗谷津、唐沢などの地名からもうかがうことができます。そこで、今回は一周年を迎える水谷公民館だよりキャラクターの「みずまる」とともに、地域内にある湧き水を探訪することになりました。皆様も一度訪ねて見てはいかがでしょうか。
編集委員 萩元喜久雄

みずまるの湧き水探訪

みずまるは、2025年に誕生した水谷公民館だよりのキャラクターです

①栗谷津公園

江戸時代に地元の有力者と出羽三山の修験者によって造立された俱利伽羅不動明王の石塔があり、水源を保護するために作られた公園です。湧き水は斜面林の石の間から流れ出しています。



②正網の氷川神社



湧き水はありませんが、境内の奥には水紋に乗って頭上の宝冠に鳥居が見られる大変珍しい弁財天があり、その隣には琵琶を弾く弁財天を文字に表わした「大楽天宮」の文字塔がありました。

③お井戸

性蓮寺の脇の斜面林の中にあります。湧出量の多いところから大井戸、水神様を祀るところから御井戸、おいどなどと呼ばれてきました。弁財天の祠を囲むように作られた池の先端2カ所と側面の斜面林からも湧き出しています。祠の弁財天は江戸時代に水子村の講中(信仰の仲間)28人によって造立されました。そばには鎌倉道が通り、旅人の憩いの場でもあったことが偲べれます。



④石井緑地公園

クヌギの木が多く、どんぐり山の愛称で親しまれています。公園内は散歩道として整備されていて、東側の斜面下にある湧き水は林の中の小さな池と蛇行する溝に流れ出しています。



⑤水光山 大應寺の湧き水

大應寺の墓地の一角に湧き水があります。現在では水量は減っているそうです。四角い升で囲まれた池の傍には水光山由来の池を守る弁財天が安置されていました。

大應寺の由来には、空海上人が当地に来た時、里の人が『当地に不思議な沼あり、水光りて木々赤く照らす。そのため皆木染という。』上人が、これを見ると美しさは言いようがないほどで、発願して十七日、秘法を修め、満願になると円光を發し、曼荼羅が出現した。中央の円光は大日如来となり、また変じて不動明王となった。上人は感嘆して『大日應現の靈地なり』と言い、寺を建立したとのこと。



⑥神井戸(上井戸)

弁財天を祀る江嶋(えじま)神社の池です。池の水源は斜面側から何カ所もあるようですが、池は排水溝をせき止めて造られています。石の祠に安置された市内最古の弁財天は6本の腕と宝冠に鳥居を戴いた神像の浮き彫りです。側面には武州入間北水子村とあることからこの井戸を中心に一つの村ができていたと考えられています。



出典:「富士見 湧き水ガイドブック 総集編」
「水光山 大應寺」由来より